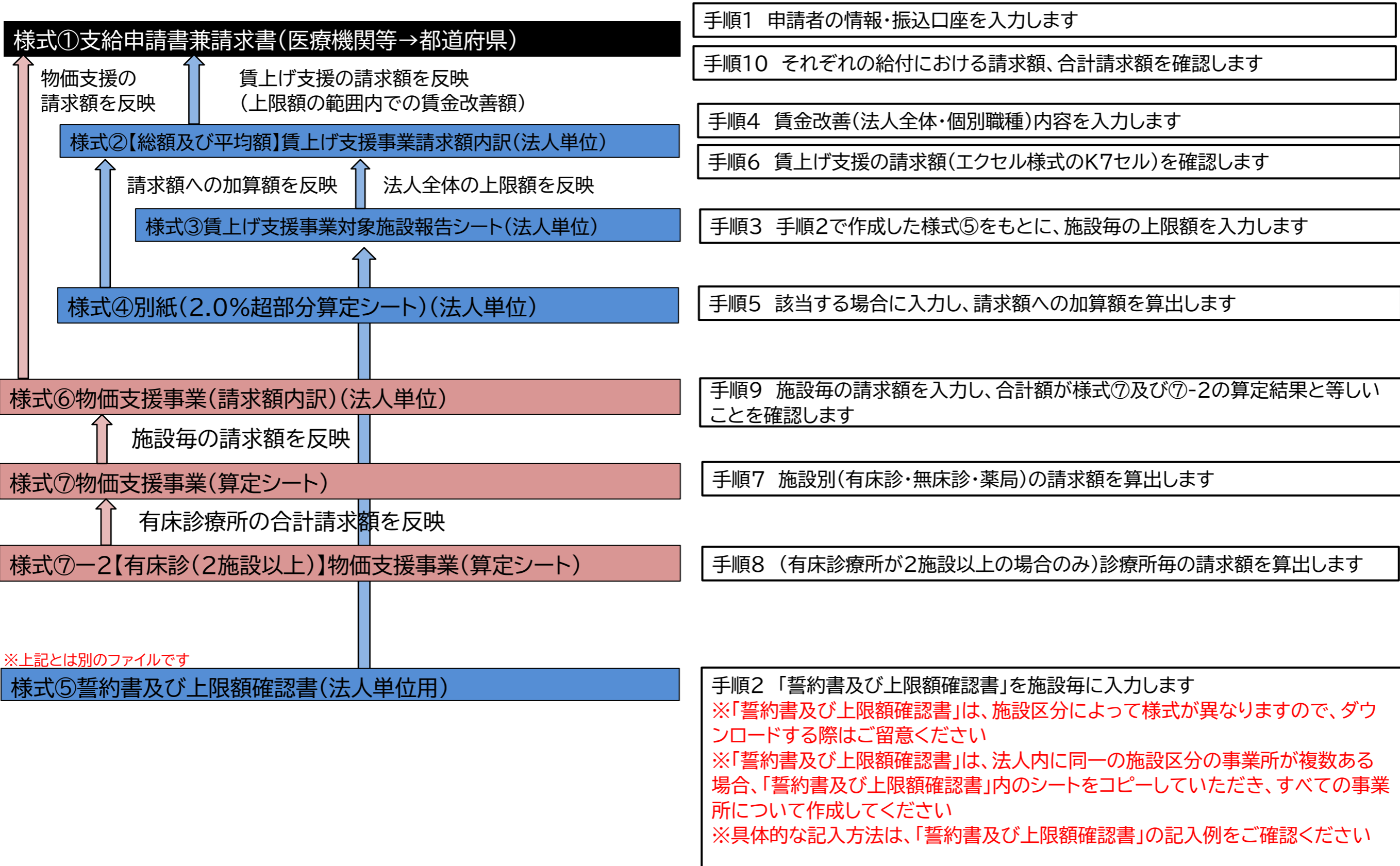


## 申請書の記入方法

各シートの黄色セルが入力部分となります。申請前に入力漏れがないか確認をお願いいたします。



様式①

支給申請書兼請求書(法人単位用)

記入例

青森県知事 殿

給付金の支給を受けたいので、下記のとおり請求します。

1. 申請者の情報

↓申請年月日を入力してください

フリガナ 管理者(氏名を記載)		△△ △△ △△ △△		申請年月日	2026	年	6	月	20	日
フリガナ 開設者		イリョウホウジン〇〇〇 医療法人〇〇〇		住所・所在地	〒 030		-		0861	
代表者職	代表者氏名	理事長	●●●●		青森県青森市×××					
				事務担当者	氏名	青森 太郎				
					電話番号	017-XXX-XXXX				
					ファクシミリ	017-XXX-XXXX				
					電子メール	XXX@iryou.co.jp				

2. 請求額

賃上げ支援事業	請求額(円)	2,038,000
物価支援事業	請求額(円)	705,000
合計	請求額(円)	2,743,000

3. 振込口座

金融機関名	青森みちのく	金融機関 コード	0	1	1	7	支店名	県庁支店	支店 コード	1	0	6
口座番号 (右詰め)	1	2	3	4	5	6	7	預金種別	普通	フリガナ	イ〇〇〇	
										口座名義人	医療法人〇〇〇	

※ ゆうちょ銀行の場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)を記入すること。

4. 支給申請に関する誓約事項

- |   |
|---|
| <p>(1) 本申請書の記載内容に虚偽がないこと及び記載内容を証明する書類等を適切に保管していることを誓約します。</p> <p>(2) 健康保険法上の保険医療機関コードが発行されており、令和7年4月1日から本事業の申請時点までに診療報酬請求の実績を有します。</p> <p>(3) 各事業に定めのある支給要件を満たしていることを誓約します。</p> <p>(4) 本給付金等に関する報告や調査について、厚生労働省又は都道府県から求められた場合には、これに応じます。</p> <p>(5) 本給付金等の給付後、各事業に定めのある返還事由に該当した場合は各事業に係る給付金の全額を返還します。</p> |
|---|

様式②

記入例

賃上げ支援事業請求額内訳

開設者：

医療法人〇〇〇

①：賃金改善の総額（自動計算）

3,900,000円

賃金改善に係る診療報酬及び他の補助金等を受けた場合その額（直接入力）

0円

集約施設数（同一都道府県内に限る）（対象施設報告シートから自動転記）

②：補助対象経費（自動計算）（千円未満切り捨て）

3,900,000円

③：賃上げ支援事業の上限額

2,038,000円

④：賃上げ支援事業の請求額

2,038,000円

給付金の対象となった職員1名あたり平均額 (対象職員・対象職種・役職によって異なる場合は加重平均してください)						給付金の対象となった賃金改善の総額					
賃金改善(法人全体)の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額 (月額)	賃金改善(法人全体)の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)	
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	50人	10,000円	2ヶ月	10,000円	10,000円	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	50人	10,000円	2ヶ月	1,000,000円	
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円	
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円	
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円	
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	50人	40,000円				一時金(①対象人数×②支給額)	50人	40,000円		2,000,000円	
						令和7年度の対象職員のベースアップについて、令和7年3月31日時点の賃金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分(別紙にて算定)を上記とは別に含めることが可能					900,000円

給付金の対象となった職員1名あたり平均額 (対象職員・対象職種・役職によって異なる場合は加重平均してください)					給付金の対象となった賃金改善の総額					
<p style="color: red;">以下、給付金を活用した、個別職種の賃金改善の内容について記載してください。            政策上の必要性から把握するものであり、支援額には影響しません。            職種ごとの賃金改善の総額と法人全体の賃金改善の総額が一致しなくても差し支えありません。</p>										
看護職員等(保健師、助産師、看護師及び准看護師)の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月額)	看護職員等(保健師、助産師、看護師及び准看護師)の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	25人	10,000円	2ヶ月	0円	10,000円	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	25人	10,000円	2ヶ月	500,000円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	25人	40,000円				一時金(①対象人数×②支給額)	25人	40,000円		1,000,000円
40歳未満の勤務医師、勤務歯科医師の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月額)	40歳未満の勤務医師、勤務歯科医師の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	3人	10,000円	2ヶ月	0円	10,000円	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	3人	10,000円	2ヶ月	60,000円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	3人	40,000円				一時金(①対象人数×②支給額)	3人	40,000円		120,000円

給付金の対象となった職員1名あたり平均額 (対象職員・対象職種・役職によって異なる場合は加重平均してください)						給付金の対象となった賃金改善の総額				
事務職員の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月 額)	事務職員の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	12人	10,000円	2ヶ月	0円	10,000円	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	12人	10,000円	2ヶ月	240,000円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	12人	40,000円				一時金(①対象人数×②支給額)	12人	40,000円		480,000円
看護補助者の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月 額)	看護補助者の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	5人	10,000円	2ヶ月	0円	10,000円	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	5人	10,000円	2ヶ月	100,000円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	5人	40,000円				一時金(①対象人数×②支給額)	5人	40,000円		200,000円

給付金の対象となった職員1名あたり平均額 (対象職員・対象職種・役職によって異なる場合は加重平均してください)						給付金の対象となった賃金改善の総額				
薬剤師の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月 額)	薬剤師の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	5人	10,000円	2ヶ月	0円	10,000円	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	5人	10,000円	2ヶ月	100,000円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	5人	40,000円				一時金(①対象人数×②支給額)	5人	40,000円		200,000円
(常勤(換算しない)10人以上を雇用している場合は必ず記載) リハビリ職種(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月 額)	(常勤(換算しない)10人以上を雇用している場合は必ず記載) リハビリ職種(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げに伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	0人	0円				一時金(①対象人数×②支給額)	0人	0円		0円

給付金の対象となった職員1名あたり平均額 (対象職員・対象職種・役職によって異なる場合は加重平均してください)						給付金の対象となった賃金改善の総額				
(理学療法士単独の賃金表がある場合は必ず記載) 理学療法士の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月 額)	(理学療法士単独の賃金表がある場合は必ず記載) 理学療法士の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数 ×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数 ×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げ に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分 を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは 上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げ に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分 を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは 上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対 象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	0人	0円				一時金(①対象人数×②支給額)	0人	0円		0円
(作業療法士単独の賃金表がある場合は必ず記載) 作業療法士の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月 額)	(作業療法士単独の賃金表がある場合は必ず記載) 作業療法士の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数 ×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数 ×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げ に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分 を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは 上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げ に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分 を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは 上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対 象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	0人	0円				一時金(①対象人数×②支給額)	0人	0円		0円

給付金の対象となった職員1名あたり平均額 (対象職員・対象職種・役職によって異なる場合は加重平均してください)						給付金の対象となった賃金改善の総額				
(言語聴覚士単独の賃金表がある場合は必ず記載) 言語聴覚士の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月 額)	(言語聴覚士単独の賃金表がある場合は必ず記載) 言語聴覚士の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数 ×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数 ×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げ に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分 を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは 上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げ に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分 を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは 上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対 象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	0人	0円				一時金(①対象人数×②支給額)	0人	0円		0円
(上記職種以外の職員) その他職員の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数)	②月額または 月額換算額	③月数	令和8年6月1日以降の 賃金改善水準(直接入力) (比較対象は給付金による 賃金改善前の水準)	1名あたり平均額(月 額)	(上記職種以外の職員) その他職員の賃金改善の内容	①対象人数 (常勤換算数) (自動転記)	②月額または 月額換算額 (自動転記)	③月数 (自動転記)	賃金改善の総額 (自動計算)
基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数) ÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	基本給の引き上げ(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数 ×②月額×③月数)÷①対象人数)	0人	0円	0ヶ月	0円	#DIV/0!	毎月決まって支払われる手当の引き上げ(①対象人数 ×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月	0円
(給付金を充て、算出可能な場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げ に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分 を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは 上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月		#DIV/0!	(給付金を充てた場合のみ記載) 基本給や毎月決まって支払われる手当の引き上げ に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分 を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは 上記に含めてください。)	0人	0円	0ヶ月	0円
特別手当((①対象人数×②月額×③月数)÷①対 象人数)	0人	0円	0ヶ月分		#DIV/0!	特別手当(①対象人数×②月額×③月数)	0人	0円	0ヶ月分	0円
一時金((①対象人数×②支給額)÷①対象人数)	0人	0円				一時金(①対象人数×②支給額)	0人	0円		0円



様式④

記入例

**【2.0超部分に充てる場合の算定シート】**

(注)本算定シートは実施要綱で定めている「令和7年度の対象職員のペースアップについて、令和7年3月31日時点の賃金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分に本事業の支給額を充てることができる。」という例外的な運用を行った場合のみ作成してください。

医療法人〇〇〇

1名あたり平均額 (対象職員・対象職種・役職によって異なる場合は加重平均してください)								賃金改善の総額
賃金改善の内容(※)	I 令和7年3月31日時点の賃金水準(月額)	II 令和7年度中の賃金改善額(月額)	III 令和7年度中の賃金改善割合	IV 本事業の支給額を充てられる上限月額	V 本事業の支給額を充てる月額(IVの範囲内)	VI 本事業の支給額を充てる期間(最大:令和7年12月~令和8年5月の6ヶ月)	VII 対象人数(常勤換算数)	
令和7年度の対象職員の <b>基本給の引き上げ分</b> について、令和7年3月31日時点の賃金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分	350,000円	10,000円	2.9%	3,000円	3,000円	6ヶ月	50人	900,000円
令和7年度の対象職員の <b>毎月決まって支払われる手当の引き上げ分</b> について、令和7年3月31日時点の賃金水準と比較して2.0%を上回って実施している場合は、令和7年12月から令和8年5月までの間の当該2.0%を上回る部分	0円	0円	#DIV/0!	#DIV/0!	0円	0ヶ月	0人	0円
(充てた場合のみ記載) 上記の2.0%を上回る部分に伴う賞与、時間外手当、法定福利費(事業主負担分を含む。)等の増加分に用いた金額(算出が難しいは上記に含めてください。)								0円

(※)計算方法は例えば下記の方法が考えられますが、対象とする賃金改善の内容や職員・職種の範囲は病院ごとに判断して計算いただくようお願いいたします。

例1:対象職員全体の賃金水準加重平均額をR7.3.31時点とR7.12.1以降とで比較し、R7.12月からR8.5月までの間の2.0%を上回る分に充てる。

例2:上記を職種別に比較し、2.0%を上回っている職種についてのみ、上回る分に充てる。

例3:対象職員ごとに比較し、2.0%を上回っている職員についてのみ、上回る分に充てる。



記入例

物価支援事業算定シート

【請求額内訳（有床診療所）】

有床診療所の施設数
1

⇒

下記算定欄を使用

対象病床数 (自動計算)
15床

×

給付額 (14床以上の場合)
13,000円

=

算定額
195,000円

使用許可病床数 (R7.8.1時点)
15床

×

給付額 (13床以下の場合)
170,000円

=

算定額
0円

令和6年度補正予算病床数適 正化支援事業による削減数 (R7.8.2以降)
0床

算定額（小計）
195,000円

【請求額内訳（無床診療所）】

給付額
170,000円

×

施設数
1

=

算定額
170,000円

算定額（小計）
170,000円

【請求額内訳（薬局）】

所属する同一グループ 内の保険薬局の数とし て1店舗以上5店舗以 下（当該保険薬局を 含む）である保険薬 局に該当（R7.4.30 時点） ※該当する場合は○ を記載
○

×

給付額
85,000円

×

施設数
4

=

算定額
340,000円

所属する同一グループ 内の保険薬局の数とし て6店舗以上19店 舗以下（当該保険薬 局を含む）である保 険薬局に該当（R7. 4.30時点） ※該当する場合は○ を記載

×

給付額
75,000円

×

施設数

=

算定額
0円

所属する同一グループ 内の保険薬局の数とし て20店舗以上（当 該保険薬局を含む） である保険薬局に 該当（R7.4.30時 点） ※該当する場合は○ を記載

×

給付額
50,000円

×

施設数

=

算定額
0円

算定額（小計）
340,000円

算定額（合計）
705,000円

記入例

有床診（2施設以上）物価支援事業算定シート

【算定額】

（有床診療所①）

対象病床数 (自動計算)	×	給付額 (14床以上の場合)	=	算定額
使用許可病床数 (R7.8.1時点)		給付額 (13床以下の場合)	=	算定額
令和6年度補正予算病床数適 正化支援事業による削減数 (R7.8.2以降)				算定額（小計）

（有床診療所②）

対象病床数 (自動計算)	×	給付額 (14床以上の場合)	=	算定額
使用許可病床数 (R7.8.1時点)		給付額 (13床以下の場合)	=	算定額
令和6年度補正予算病床数適 正化支援事業による削減数 (R7.8.2以降)				算定額（小計）

（有床診療所③）

対象病床数 (自動計算)	×	給付額 (14床以上の場合)	=	算定額
使用許可病床数 (R7.8.1時点)		給付額 (13床以下の場合)	=	算定額
令和6年度補正予算病床数適 正化支援事業による削減数 (R7.8.2以降)				算定額（小計）

（有床診療所④）

対象病床数 (自動計算)	×	給付額 (14床以上の場合)	=	算定額
使用許可病床数 (R7.8.1時点)		給付額 (13床以下の場合)	=	算定額
令和6年度補正予算病床数適 正化支援事業による削減数 (R7.8.2以降)				算定額（小計）

算定額（合計）
---------